

千葉県産業振興センターの

令和6年度中小企業デジタル技術活用支援事業を受託

~ IoT・生成AI等利活用の促進等、事業の付加価値を高める県内のデジタル人材育成を行い 千葉県の地域経済活性化を目指す~

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援す る次世代経営コンサルタント集団の株式会社フォーバル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中島 將典、 以下「フォーバル」)は、千葉県産業振興センターより2024年8月に令和6年度中小企業デジタル技術活用支 援事業「IoT・生成AI等利活用促進に資する各種セミナー」及び「デジタル人材育成に資する各種研修」の実 施業務を受託しました。





事業受託の目的

フォーバルは、地域経済の活性化や産業の成長を促進し、地方創生を実現することを目指し、2024年5月 に業務提携をしたアルサーガパートナーズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役/CEO・CTO:小俣 泰明、以下「アルサーガパートナーズ」)と協業し、千葉県内の中小企業のデジタル化を支援するため、IoT や生成AIなどのデジタル技術を活用した技術の高度化や生産性向上、事業の高付加価値化を促進するセミ ナーや研修を実施します。

この取り組みにより、デジタル技術の普及を推進し、県内のデジタル人材を育成することで、千葉県の地 域経済の活性化を目指します。

事業受託の内容

本事業内容は以下のとおりです。

■ IoT・生成AI等利活用促進に資する各種セミナー

- ①デジタル技術導入事例セミナー
- ②簡易な実習キット等を用いたIoTセミナー
- ③生成AI・ビッグデータ等活用に向けた体験型セミナー

■ デジタル人材育成に資する各種研修

県内中小企業が抱える省人化、効率化等の課題に応じ、生成AI、RPA、BIツールなどのデジタル技術を 活用した伴走型研修を実施することで、課題解決に向けたデジタル人材の育成を支援すること。研修内容 はデジタル技術の実用性やニーズ等を考慮し複数コース行います。



株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する次世代経営コンサルタント集団であるフォーバル(資本金: 41億 50百万円、【証券コード: 8275】)は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の 5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって永続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名:株式会社フォーバル

代表:代表取締役社長 中島 將典 設立:1980年(昭和55年)9月18日

所在地:東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL: https://www.forval.co.jp